

# 皮膚の日

野村有子

広報委員長・野村皮膚科医院

11月12日は、いい皮膚の日として日本記念日協会に登録され、医師を中心に皮膚に関する啓蒙活動が続けております。その一環として、平成18年も11月12日(日)に横浜赤レンガ倉庫1号館で、「髪の毛から爪まで～全身の皮膚をみなおそう～」をテーマにイベントを開催しました。サブテーマとして「もっと気軽に皮膚科へ」を掲げ、地域に根付いた皮膚科および皮膚科医を身近に感じていただけるような企画が盛りだくさんで、また最後にはサンプルのおみやげもあり、ご来場いただいた皆様にご満足いただきました。

日 時：平成18年11月12日(日) 13:00～16:00

会 場：横浜赤レンガ倉庫1号館 中区新港1-1-1

参加者数：来場者400名、相談者48名

## プログラム

[3Fホール]

司会：野村有子(野村皮膚科医院)

I 開会のご挨拶 栗原誠一(神奈川県皮膚科医会会長)

II 講演1「爪と髪の毛も皮膚です～しくみ・病気・お手入れ～」

講師：勝岡憲生(北里大学皮膚科教授)

髪の毛や爪について、その構造から病気・お手入れ方法など、とてもわかりやすいお話で、「充実した内容のお話をまとめて聞くことができ、とっても勉強になった」と聴衆からも好評でした。

III 講演2「本当はコワイ『湿疹』」

講師：木花 光(済生会横浜市南部病院)

皮膚科医でもついつい見逃してしまいそうな湿疹・皮膚病のお話がユーモラスに語られて、皮膚科医の大切さが改めて啓発されました。

IV 講演3「お肌の感じ方」

講師：宇江佐りえ(リエッセンス代表・タレント)

『なるほど!ザ・ワールド』のレポーターとして世界中を飛び回っていた時の、体調管理のための裏話がとても楽しく語られました。「お肌と1日30秒対話しましょう」という言葉が印象的でした。

V ～休憩～ 製品展示・紹介コーナーでの見学会

休憩タイムでは、ホワイエで展示されているスキンケア製品の商品説明会が開催され、大勢のお客様が熱心に説明を聞いており、大盛況でした。

VI 講演4「さらなる美しい肌への近道～パート2～お肌のトラブルと老化への対応で美肌をめざす！」

講師：溝口昌子先生(聖マリアンナ医科大学皮膚科名誉教授)

昨年に引き続き、皮膚のしくみとしみ・くすみ・しわのできるメカニズムとその予防法・治療法がわかりやすく説明されました。お話はとても楽しくて和やかな雰囲気でした。

## Ⅶ 皮膚のトラブルQ&Aコーナー

事前にイベントの応募時に「皮膚科医への質問」をあわせて募集していました。その中でも特に多かった乾燥肌・手荒れ・いぼなどについて、司会の野村有子と川口博史が以下の先生方に質問をして、答えをもらいました。

担当の先生方：向井秀樹、増田智栄子、原 尚道、蒲原 毅

## Ⅷ 閉会のご挨拶 鎌田英明（神奈川県皮膚科医会幹事長）

## Ⅸ ～最後に～ スキンケア製品のサンプリング

### 〔1F入口〕

のぼり旗をたて、「お肌のトラブル相談コーナー」を開設しました。

相談医：13:00～13:30 金丸哲山、金子佳世子、渡辺知雄

13:30～14:00 加藤安彦、毛利 忍、袋 秀平

14:00～14:30 武沼永治、浅井俊弥、岩井雅彦

14:30～15:00 日下部芳志、一山伸一、宮川俊一

会場担当の先生方：齊藤典充、小林誠一郎、高橋さなみ、宮本秀明、山川有子

### ＜協賛・展示メーカー＞（16社）

I.C.I.コスメティックス、アクセース、大島椿、科薬、ケイセイ、興和新薬、サンスター、資生堂、ジョンソン&ジョンソン、たまき、常盤薬品、万有製薬、ファンケル、マードゥレクス、マルホ、ユースキン製薬

### ＜協賛：おみやげサンプリングメーカー＞（19社）

アクセース、大島椿、花王、科薬、興和新薬、サンスター、資生堂、ゼリア新薬工業、たまき、常盤薬品、日本ロレアル、ファンケル、マードゥレクス、マルホ、ミヨシ石鹸、持田ヘルスケア、ヤサカ産業、ユースキン製薬、ロート製薬

### ＜賛助メーカー＞（25社）

アステラス製薬、インテンデイス、協和発酵、グラクソ・スミスクライン、グラファラボラトリーズ、サノフィ・アベンティス、佐藤製薬、塩野義製薬、シュering・プラウ、大日本住友製薬、大鵬薬品工業、田辺製薬、ツムラ、テイコクメディックス、帝人ファーマ、鳥居薬品、日本ベーリンガーインゲルハイム、ノバルティスファーマ、万有製薬、藤永製薬、三菱ウェルファーマ、ミノファージェン製薬、明治製菓、ヤンセンファーマ、科研製薬

### ＜労務提供メーカー＞（15社） 22名

### ＜イベント案内掲載＞

赤レンガ・イベントカレンダー、日本経済新聞、サンケイリビング横浜、えるこみ、朝日新聞・かながわマリオン、メディカル朝日、ぱど、神奈川県医師会FAXニュース

今回も少しでも皮膚の日のことを多くの方々に知ってほしいと思い、パンフレットを作成し、各病院や医院、薬局等に置いていただきました。また協賛メーカー・賛助メーカーをはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。おかげさ

で、応募者数300名をはるかに超えるたくさんのご応募があり、イベントを楽しみにしてくださる方々が毎年増えてきて嬉しい限りです。

この場をお借りしまして、ご協力を頂きましたたくさんの先生方に深謝申し上げます。

さらに、イベントの企画・PRをご協力いただいたJ&Tプランニングの市川純子様、会場の運営にご協力いただいた横浜アーティスト様、労務提供をいただいた多くの方々に心より感謝申し上げます。

「皮膚の日」イベント事務局

〒221-0825 横浜市神奈川区反町4-27-14 チャリオタワー 2F

野村皮膚科医院 野村有子

TEL：045-328-1377 FAX：045-328-1378

